

◇甲野善一郎写真展

3日、熊本市中央区の崇城大ギャラリーで始まった。同大芸術学部教員展の一つで、14日まで。写真家で助教の甲野さん(41)「写真Ⅱ」が、第1回三木淳賞を受賞した1999年の合成写真から最新作まで約40点を並べた。ゆったりとした構図でヨーロッパなどの街並みを撮った作品は、そこに刻まれた時間を感じさせる。日本



画の顔料を使ったキャンバスに、多肉植物の写真をプリントした現代アートは、質感や凹凸の表現が新鮮だ。「触って情景が浮かぶ写真を作りたい」と甲野さん。